

鈴木 定幸 常陸大宮市長就任インタビュー

「ステータス」になるまちづくり



【座右の銘】
為せば成る 為さねば成らぬ 何事も
（米沢藩主 上杉鷹山の言葉）
【趣味】磯釣り
【家族構成】妻と長男の3人

すずき・さだゆき
1967年1月12日生まれ、57歳
【経歴】
2010年12月茨城県議会議員当選（3期9年）
2020年4月常陸大宮市長就任（現在2期目）。



4月に行われた常陸大宮市長選にて、2期目の当選を果たした鈴木定幸氏。2期目の意気込みや今後、市の発展に寄与するような『常陸大宮駅周辺整備事業』『子育て世帯向け住宅整備事業』、土木関係では『那珂川大橋の架け替え』などについて話を聞いた。鈴木氏は「常陸大宮市に住むことがステータスになるようなまちづくりの実現に取り組んでいく」と意欲を示した。

12期目当選を受けて、まずは意気込みを教えてください。

やるだけのことをやって皆さんに選んでいただけた。4年間やってきたことが一定程度市民からは評価を得られた結果なのだと思う。しかし、まだ形になっていないことが95%あるので、これから形にしていき、市民の皆さんにご納得していただけるよう誠心誠意努めていく。

また、これまで計画をしてきて「やりますよ」と「ミットメント」してきた部分があるが、それは踏襲し、スピード感を持ってやっていく。しかし、新しい課題はどんどん出てくる。できることできないことや時間がかかってしまうもの、と千差万別だと思うがしっかりと向きに取り組んでいきたい。一つ例を出すとすれば、選挙期間中にもずっとやってきていることだが、『高齢者の足の確保』に

ついでには柱を一本増やしてやっていく覚悟を決めている。高齢者が自由に外に出ることができれば、健康増進や生きがいや楽しみを見つめることもつながるし、地域経済にも寄与してくれると思う。しっかりと掲げたことを遂行できるように、同僚の期限を1年と決めて、最良の策を見つけていくと決めている。

ハード事業について、現状や今後の展望を教えてください。

まず、『常陸大宮駅周辺整備事業』は、第1期計画が2025年度の供用開始を目指している。今、駅西側の市道と駅舎に着工しており、クレーンも立っている。ようやく、市民の目に見える形で変わってきた。当然、駅舎を交えるだけでなく駅周辺整備は、高台再開発の始まりの整備。駅周辺整備を持って完結というわけではなく、まずは、駅周辺整備で人口集

積という成功体験を必ずつくり、南サイドにどんどん広げていく。高台は、久慈川と玉川間にある河岸段丘のてっぺんに位置しているため、水害に縁がなく地震時も液状化現象がほとんど起こらない。地盤も悪くなく防災上、非常に良い地域。しかし反面、昔から防災上優れた地域だったがゆえに遺跡がたぐさある。開発行為をして遺跡が出たらすぐに調査をかなければならないため、遺跡調査との兼ね合いになる。

『子育て世帯向け住宅整備事業』は、今年度が造成工事で、来年度から建築工事と入居者募集を開始する。現時点では、ソフト事業として不妊治療の全額助成をやっているため、子育て世帯の人が市に

来てくれる。ただ、『県北地域の中なら、常陸大宮市に住むのがステータスだよ』と言ってもらえるようなまちづくりをしていかないと若い人は集まらず、結果的に市は衰退の一途を辿ってしまう。

ソフト面とハード面の両面からアプローチをかけてはいるが、結局のところ、『ここはきれいで利便性も良くて、水戸まで車で30分くらいだし、災害にも無縁だし、住み心地が良いよね』と言ってもらえるようなまちづくりが私は大事だと思うので、子育て世帯

に限らず、老若男女全ての方に居心地の良さを感じてもらえるよう、努力を続けていきたい。『御前山ダム湖面のカヌー発着場整備』も今年度整備を実施し、完了する計画。現時点では、農林水産省管理のため、市では自由に扱えない。27年度に県管理に移る予定のため、県と市の協議次第で自由にするようになる。その将来のために、ダム湖を中心としたアクティビティを展開するという計画を今年度から予算に計上して着手する。

『道の駅常陸大宮』では、今年

度からグラウンドゴルフ場を整備する。国道118号を車で走って、普通のゴルフ場のようなグラウンドゴルフ場が見えたらやってみたいと思う。親子はもちろん、高齢者の人も無理なく楽しめるスポーツだと思うので、市民の皆さんの健康増進や市民同士のコミュニケーションが取れるような場所になればと考えている。

土木関係ではいかがでしょうか

御前山バイパスの『那珂川大橋の架け替え』を成功させたい。那珂川大橋は、私の祖父が村長の時に架けた、私にとっても思い入れのある橋。地元住民の長年の悲願でもある架け替え事業を、私の代で架け替えてお見せしたい。

しかし、令和元年の東日本台風で被害を受けてしまったため、堤防整備などの兼ね合いで河川協議を行っている。まあ、詳細設計が上がっている。河川協議が終わればしっかりと進捗すると思う。市としては、用地関係など積極的に介入して後押ししていきたいと考えている。

入札制度や表彰制度についての市長の考えを教えてください。

一生懸命やった人が適正利益を得られるような入札制度でなくてはならない。現状、国の品確法によって一歩は前進したように感じている。そこからもう少し進めていくとすれば、やはり『総合評価方式』なのではないか。

大きな仕事を一般競争入札で行ったいろいろなところから業者が入ってくる可能性がある。しかし、総合評価方式で表



彰加点や地元加点が付けば、市の仕事を地元業者に担っていただける可能性が高まる。良いサイクルがしっかりとできるような考えていきたい。

一生懸命やってきた人が表彰された部分を加点すればなおさら、皆さんのモチベーションも違ってくるのではないかと。皆さんの気持ちを上げて、質の良い工事を行っていたら、市はその制度を安定させ、公共事業が地元業者によって滞りなく進められるよう良い循環をこれからも築き上げていきたい。

建設業者に対するお話をお聞かせください。

2024年問題というのは、人手不足の問題が大きいと思う。「人が不足してしまう原因は」と問われれば、私はやはり、給与面だと考えている。給料が高ければ必然的に人は集まってくる。ということは、業界自体が昔のように儲かるような業種ではなくなっているという現実があるように考えている。例えば今は儲かっているとしても、経営者の立場を考えると、5年先まで仕事があることを見越せているのと、2年先や1年先は見越せているけど、そこから先は予測がつかないとなると、安易に給与を上げることは難しいのかなと感じている。

もし、従業員の所得を上げる決断を経営者ができるとしたら、それは5年先まで間違いなく仕事があると確信でき、安心できた時だと思う。市としては、やるべき仕事はたくさんあるため、しっかりと地元業者に行き渡るように出していきたい。また、人材教育なくして企業発展はないと思うので、さまざまな資格取得に励んでいただきたい。

社会資本整備を通して、常陸大宮市の発展に貢献いたします

常陸大宮市西北部建設業組合

会長	桑名 文雄（㈱桑名工業所）	副会長	大久保 良弘（㈱若葉工務店）
副会長	神永 哲男（㈱神永工務店）	副会長	長山 朋之（長山工業㈱）
兼会計			
㈱アンカーライフシステム	㈱カケフダ	㈱戸田土建	㈱藤来設備工業
㈱石川土木	掛札建設㈱	中島建材㈱	㈱松葉建設
㈱海老根建設	㈱神永工務店	長山工業㈱	㈱皆川建設
㈱岡崎建設	㈱桑名工業所	那北建設㈱	㈱山口土建
㈱小野瀬建設	㈱好珠設備	野上建設㈱	㈱龍崎工務店
㈱小野瀬住宅設備機器	㈱鈴木建設	㈱野口建設	㈱若葉工務店

常陸大宮市建設業協会

会 長 森嶋 和広(有)森嶋建設)		
副会長 中村 正直(中村産業)	副会長 蓮田 幸雄(株)弓野組)	
大宮建設工業(株)	大 栄 建 設 (株)	増 子 建 設 (株)
菊 池 開 発 (株)	(株) 瀧 工 務 店	(有) 森 嶋 建 設
(株) 小 林 工 務 店	中 村 産 業	(株) や す く ら 工 務 店
(有) 猿 田 工 業	(有) 野 上 産 業	(株) 弓 野 組
(株) 進 栄	(株) 幡 山 建 設	